

一般質問

発言者 多田 優子

発言の要旨

1 学校における防災教育について

(1) 防災ジュニアリーダーの育成

高松第一高等学校において、防災意識の高い生徒を防災ジュニアリーダーとして募り、能登半島地震などの被災地へ派遣し、現地研修を行う事業を創設する考え

(2) 学校における防災教育の充実

災害の語り部派遣を活用することで、学校における防災教育の一層の充実を図る考え

2 市民参加によるユニバーサルデザイン推進と情報収集体制の強化について

たかまつホッとLINEの仕組みを参考にした、市民や当事者からのユニバーサルデザインやバリアフリーに関する情報収集の体制づくりについての考え

3 市役所市民ホールのデジタルサイネージが一体となった広告付案内表示板の運用と公共空間の在り方について

(1) 現行の運用状況を、市としてどのように評価しているか。

(2) 行政情報より広告が大きく扱われる現状は、公の施設としての公共性・中立性の観点から妥当と考えるか。

(3) 現契約の範囲内で、行政情報の視認性を改善するために可能な取組をする考えはあるか。

(4) 契約更新に向け、配置・視認性・ユニバーサルデザインへの対応などを見直し、ホール全体を行政情報が主となる空間へ再設計する考えはあるか。